

武蔵関駅周辺地区 まちづくりニュース



地域のみなさまとまちづくりを進めていきます！

西武新宿線武蔵関駅周辺地区は、練馬区都市計画マスタープランにおいて生活拠点として位置づけられています。

しかしながら、西武新宿線の踏切による朝夕の交通渋滞や、駅周辺の交通・商業環境などの面で様々な問題を抱えています。また、周辺の住宅地においても良好な住環境を維持していくために、防災や景観面からのまちづくりが必要です。

このような中で、平成16年6月に東京都は「踏切対策基本方針」を策定し、平成20年6月には西武新宿線（井荻～東伏見駅付近）が連続立体交差事業の事業候補区間に選定されました。

練馬区では、こうした状況を踏まえて、西武新宿線（井荻～東伏見駅付近）の新規着工準備採択を目指すとともに、駅周辺地区のまちづくりを地域の皆様と協働で進めていきます。

まちづくりアンケート調査にご協力をお願いします



武蔵関駅周辺地区のまちづくりを検討するにあたり、地域の皆様の声を反映させるため、アンケート調査を実施します。

同封されたアンケートに、ぜひご協力をお願いします。

- 記入済みのアンケート票は同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにお出し下さい。
- 締切り：12/7（月）

西武新宿線武蔵関駅から
概ね500mの範囲
(面積約77ha)

▲ アンケート調査の範囲
/まちづくり検討範囲



まちづくり勉強会を開催しました！

地域でまちづくりを考えていく場「まちづくり協議会」の設立に向けて、町会や商店街の皆様と「第1回まちづくり勉強会」を開催しました。

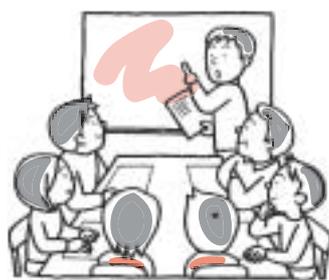
今後のまちづくりの進め方や、※2鉄道連続立体交差事業についてご説明するとともに、他地区のまちづくりの事例を紹介しました。

日時：11月4日(水) 19時～20時30分

場所：関区民センター 1階講習室

主な議題：

1. 地区のまちづくりについて
2. 鉄道連続立体交差事業とまちづくりの事例
3. 今後の予定について



※1まちづくり構想とは

「まちづくり協議会」から区長に提出していただく「まちづくり提案」や、地区にお住まいの方のご意向を反映させながら、今後の武蔵関駅周辺地区のまちづくりの進め方について、区が策定するものです。

区内では、上石神井駅周辺地区や石神井公園駅周辺地区等で策定されています。

※2鉄道連続立体交差事業とは

鉄道を連続的に立体化して、多くの踏切を一挙に除却し、踏切による交通渋滞の解消や、鉄道により分断されていた市街地の一体化、高架下空間の活用など周辺のまちづくりに寄与する事業です。

区内では、西武池袋線の練馬高野台駅～大泉学園駅間で事業を実施中です。



写真：東京都HPより

まちづくりの進め方

まちづくり勉強会

平成22年1～3月

まちづくり協議会準備会

平成22年4月頃

まちづくり協議会の設立

・まちづくりの検討、提案の取りまとめなど

まちづくり提案を区長に提出

まちづくり提案を受けて
区が※1まちづくり構想を策定

具体的なまちづくりの実施

問い合わせ先

練馬区 環境まちづくり事業本部 都市整備部 西部地域まちづくり課
電話：5984-1278(直通) 担当：渡邊・大野・大塚